

焼き立てパンのワンデルセンには人気商品がある。 ボーンコロネ126円。

サクサクのパイ生地で、大きな骨を巻いてあるもの。骨はやわらかく仕上げてあり、若犬だけでなく老犬にも人気を博し、爆発的な売上を記録していた。

ワンデルセンは、オーナーのケンタが15年前に開業したパン屋だ。 地元では人気の店で、最近ではTV番組でもよく取り上げられている。 いつも一番人気のボーンコロネが紹介され、遠くから買いに来る犬も多くなっていた。

ある時、若い犬がワンデルセンを訪ねて来た。

黒いスーツとサングラスをビシッと決め、やり手のように見えた。

「ボーンコロネの権利を売ってもらえないでしょうか?」折り入ってと言う彼の話をまとめるとそのような内容だった。

「ダメですよ、ボーンコロネはウチの人気商品なんですから」ケンタも初めは断った。 すると若犬は、それを予定していたかのように、カバンの中から手際よく電卓を取り出して数字 を打ち込んだ。

「このくらい出そうと思っているのですが…」提示された金額に、ケンタは目を奪われた。

「こんなに…」

「そうですよ。ケンタさんが作ったボーンコロネにはそのくらいの価値があります」

若犬は、ケンタの心が揺れているのを見透かしたように続ける。

「ワンデルセンさんで売っているだけでは、一生懸命作っても1個126円ですよね。毎日汗水たらしても、大したお金にはならないでしょう…もし権利を丸ごと売って頂けるのならば、この金額にしましょう」

若犬はそう言って目の前でパチパチっと電卓の数字を書き換える。 ケンタはごくりとつばを飲んだ。

「こんなにお金があったら…お店の借金は一気に無くなる。それどころがいくらか余る。妻が何年も前から行きたいと言っていた海外旅行にだって…」

その日、若犬は「一度、考えてみてください」と言って帰っていった。

その後しばらくの間、ケンタの頭には若犬の最後の言葉が残っていた。

「ケンタさんが長い時間をかけて築いたメニューです。少しくらいは甘い汁を吸ってもいいのではないでしょうか?」

\* \* \* \* \*

それから2週間が経った。

販売スタッフのポッティは出勤するなり言う。

「あれ?今日はボーンコロネは無いんですか?」

「うん、そうだね」そう答えるケンタの左手首には新品の時計が輝いていた。

次の日もボーンコロネは無い。ポッティは聞く。

「今日もボーンコロネは無いんですか?あれがなかったらお客さまはガッカリしますよ」

事実、2日間で「ボーンコロネはないのか」という声は10件以上にのぼった。

しかし、その後もワンデルセンの棚にボーンコロネが置かれることは無かった。呼応したように 来客数は減っていった。

「まずいな…やっぱりボーンコロネを売ったのはまずかったか…」

ケンタがそう思い始めた時、あるウワサが耳に入ってきた。駅前のパン屋でボーンコロネが売られているとのこと。

ケンタは急いで駅前に向かった。

行列のできている店からは、骨を焼いた時の香りがプ〜ンと漂っている。急いで店内に入ると、確かにボーンコロネが売られていた。ケンタは他のお客さまを押しのけ、それを買いその場で貪り食った。

その味は、ケンタが開発したボーンコロネそのものだった。

「どういうことだ…」

その時、裏口から見たことのある犬が出て行くのが見えた。 黒いスーツにサングラス。あの若犬だ。

ケンタはその若犬を追いかけて、捕まえた。

「あの商品の権利はこちらの店に売ったのですよ」若犬はニヤリとしてそう言った。「イイ値で買ってくれましてね…」

その後、ワンデルセンの客数はさらに減った。 皆、駅前のパン屋に取られているようだった。

「やっぱり失敗だった…売らなきゃよかったんだ」 ケンタが嘆いていると、店の入り口が開き黒いスーツの犬が現れた。あの若犬だ。 ケンタはビクッと身構えた。

「今度はなんですか!もう来ないでくださいよ!」 「う~ん、ひどい言い方ですねぇ。せっかくイイ話を持ってきたというのに…」

「何を言っているんですか!ウチにはもう売るものはありませんよ」「そうですね、もうお宅から買いたいモノはありません」

若犬はニヤリとして言った。

「今度はね、いい商品の権利を持って来たんですよ。ボーンコロネの権利、買いませんか?」

(おわり)

お読みくださりありがとうございます。

この物語の元ネタは…「金の卵を産むめんどり」のお話でした。

- ▼もしよければ、1クリック評価に協力いただけないでしょうか?▼ ↓どれか1つにクリックをお願いしますm( )m
  - **◆**☆ (こりゃひどい、読めたもんじゃない)
  - http://clickenquete.com/a/a.php?M0003083Q0034247A102e5
  - ◆☆☆ (まずまず、一応読める)
  - http://clickenquete.com/a/a.php?M0003083Q0034247A246d6
  - ◆☆☆☆ (面白かった、次回作が楽しみ)

## http://clickenquete.com/a/a.php?M0003083Q0034247A34dc5

※どれかをクリックすると集計結果も表示されます。

締切:2011年02月20日18時00分

-----

-----